

関東学院小学校が創立70周年記念礼拝を開催

岡崎一実校長に礼拝を中心とした記念事業についてうかがいました。

サプライズに湧いた 創立記念礼拝と記念の会

2022年に創立70周年を迎えた関東学院小学校。コロナ感染状況が見通せない中、多くの人を招く式典等は行わないものの、1年を通して記念事業を展開してきました。

「5年ごとに周年事業を実施すれば、子ども達は在学中に必ず一度はそれを体験できます。今回は1年前から先生達とアイデア

牧師の中村朝美さん
(8回生)が登壇



記念の会では学校の歴史を
写真で辿る

を出し合い、礼拝を中心に様々な記念事業を付随することで、皆で節目を感じて、次のステップにつなげたいと考えました」

昨年10月7日に創立記念礼拝と併せて記念の会を開催。礼拝堂には4～6年生が入り、1～3年生は教室で配信映像を視聴して参加しました。また、保護者会をはじめ関係者には、YouTubeのURLを事前に送って同時視聴していただきました。

「創立記念礼拝には卒業生である日本福音ルーテル教会牧師の中村朝美さん(8回生)が来校され、小学校で校訓やSG(サービスグループ)の活動を通して人のために生きる大切さを教わったことが、牧師になるきっかけになったと語ってくださいました。礼拝後、1校時は4～6年生、2校時は1～3年生が礼拝堂に入って記念の会を行い、中村さんと旧教員の八木薫先生にご登壇いただき、スライドを用いて創立からの学校の歴史を振り返りました。昔の校舎や授業の様子、運動会の三輪車レースなど、子ども達も興味津々でした」

礼拝と記念の会の合間には大きなサプライズもありました。一つは、新年度からモデルチェンジするランドセルと体操服の初披露です。ランドセルはリュックタイプの紺と茶の2色。体操服は緑と白の2色。い

ずれも好きな色を選ぶことができます。

「コンセプトは『選ぶ』です。ランドセルと体操服だけでなく、70周年を機に現行の服装規定を改め、性別に関係なく自由に服装を選べるよう、ジェンダーレスの時代に対応していきます」

そして、記念品であるオリジナルのミニフォトフレームの披露に続き、「65周年の時に誕生したデディベアがお友達を連れてきました」という声とともに、岡崎校長が台座に掛けられた布をとると、そこには子ども達の身長ほどもある大きなデディベアが！礼拝堂にも教室にも大きな歓声が湧き上がりました。

伝統を受け継ぎつつ 新たな挑戦へ

他にも今年度はオリジナルのマフラーやストール、オリブの会(保護者会)ではオリジナル缶入りビスカウトも記念制作。施設面ではライブラリーの改修を行いました。

「本校では『毎年イノベーション』と称して、施設改修やグッズ制作等によりブランドイメージの確立を図っています。今年度はライブラリーの改修を記念事業に位置づけ、木製書架をはじめ内装や照明を一新し



関東学院小学校 校長 岡崎 一実

て、明るく見晴らしの良い空間に再生しました」

子ども達も「図書館みたい！」と目を輝かせていたそうです。就任して10年、岡崎校長が推進してきた一連の取り組みは今や文化となり、毎年注目されています。

「伝統を守る一方、時代に合わせて変わっていくことも必要です。それでも関東学院小学校らしさは変わることなく受け継がれるでしょうし、100周年に向けて横浜のこの地でプレゼンスを発揮していけるのではないのでしょうか」

新たな挑戦を続ける関東学院小学校。その様々な取り組みについては改めて紹介していきたいと思っています。